

助成受給団体名	ふりがな えぬびーおーほうじん ふろんていあみなみそうま NPO法人 フロンティア南相馬
事業の名称	地域安全パトロール事業
実施期間	平成 25 年 8 月 1 日 ~ 同 26 年 7 月 31 日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>東日本大震災による原子力災害により、南相馬市では避難区域、計画的避難準備区域など、制限が解除された現在も居住が制限されており、通行は出来ても住むことが出来ない区域があります。本事業では、市内全域の車両巡回パトロール(青色回転灯装備車両)を実施することで安全・安心なまちづくりに寄与することを目的として実施しました。</p> <p>地域住民に対して犯罪に遭わないよう、巻き込まれないよう、また未然に防ぐために継続的なパトロール活動として、週に3~4日14~16時と19~21時の1日2回、専用パトロール車1~2台を使用し、子どもの登下校時間帯や、夜間の時間帯に警戒区域内外をパトロールし、地域安全の為の広報活動を行いました。</p>	
事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>地域安全パトロール事業を実施させていただき、定期的な車両巡回パトロールを行うことで、防犯対策へ意識を繋げるきっかけ作りができました。</p> <p>市内では震災で普段使われていない施設(学校、病院)で器物損壊事件や、住居制限区域での盗難事件が発生しています。</p> <p>仮設住宅生活者が抱える不安などの問題も発生しており、今後も地元行政や市内小中学校への呼びかけを続け、地域防犯対策の一助となるよう、継続した安全パトロール活動を実施していきたいと思ひます。</p>	
今後の課題	
<p>警戒区域再編など見直しの可能性もある中、被災者の応急仮設住宅周辺の巡回パトロールは引き続き重要な活動だと感じています。県外からの作業員宿舍とのトラブルが多いため、宿舍周りを回って欲しいと要望も。不測の事態も対応できるよう、メンバー全員が上級救命講習を受講し、安全対策も継続していきます。</p>	

